

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Another school Thyme		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 10日		～ 2025年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日		～ 2025年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	特化型ではなく総合的な療育支援を行っている。	毎月集団療育の計画をスタッフ全員で計画している。	今後も職員全体でコミュニケーションをはかりチームで様々な事に取り組んでいきます。
2	専門的支援体制、専門的支援の実施、福祉専門職員配置をしている。	作業療法士、機能訓練士等の専門的な有資格者が個別、小集団での療育支援を行っている。	自発管、専門的職員を軸として今後もより質の高い療育支援ができるよう取り組みます。
3	指導訓練室は国の基準値1人当たり約3㎡(定員10名⇒30㎡以上)の広さがあれば療育は可能だが基準値の倍以上のスペースで2階、3階と分かれておりおのびおのびと過ごすことができます。	静の遊び、動の遊び、学習室と日々個々合わせた環境での療育スペースで過ごす。	今後もご家庭では難しい外食活動や新しい企画やイベントを考えて子供達に様々な経験や成功体験をしてもらいたいです。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	一部、周知の徹底や漏れが生じている部分があるため改善に努める。	4月新規開所で色々環境が完璧に整っておらず手探りな状況の時もあったように思います。	常勤以外の職員にも共有する情報の管理や保管場所がわかりやすい環境を整える。
2			
3			